

五戸総合病院での研修

順天堂大学医学部附属浦安病院 研修医 2 年目

小林 弘人

この度は1ヶ月間、地域医療研修で受け入れて下さり本当にありがとうございました。

ここ五戸総合病院では、普段自分の勤務している病院では決して診療することのできない患者様が多く、また研修医が一人の戦力として扱われているため、非常に多くの経験をする事ができました。病棟では、普段はなかなか自分一人ですることのないような心不全治療薬の調整や様々な感染症の治療を経験しました。わからないことだらけのスタートでしたが、同期の研修医や周りの先生方からたくさんのアドバイスを頂き、徐々に自分でもできることが増えてきました。入院からほぼ一人で管理をして退院までさせることのできた症例は決して忘れられない記憶になりました。外来では、主に生活習慣病の内服薬の調整や人間ドックの結果説明と治療方針の決定などを経験することができました。最初は逐一ガイドラインなどで調べながら手探りの状態でしたが、月の最後の方には調べなくてもある程度内服の調整ができるようになってきました。毎週水曜日には全身麻酔での手術もあり、久しぶりの麻酔導入をさせていただいたり、助手として手術に参加させて頂いたり、非常に貴重な経験を積むことができました。

プライベートでは五戸の様々な飲食店や温泉などに連れて行って頂き、五戸の名産である馬肉をいただく機会も何度かありました。1ヶ月という短い期間でしたが五戸町の魅力を堪能できたと感じます。もちろん五戸以外にも八戸市、三沢市、青森市など青森県の色々な都市を観光することができ、中でもみろく横丁や現代美術館では非常に楽しい思い出ができました。

1ヶ月間という短い期間ではありましたが、非常に学びの多い研修を積むことができたと感じております。指導に当たって下さった院長の安藤先生をはじめ、同期の小澤君、外来・病棟の看護師さん達、栄養士さんなどのコメディカルの方々、事務の方々に深く感謝申し上げます。また同時期に五戸総合病院に勤務していた外科専攻医の松原先生には、様々な経験の機会を頂き、非常に熱心に指導して頂きました。知識的なことだけではなく、医師としての生き方を考える上でとても参考になりました。重ねて感謝申し上げます。

現在は千葉県で勤務していますが、将来的にまた東北地方に縁がありましたら、今度はもっと五戸の医療に貢献できるように成長できていたらと思います。短い期間ではありましたが、思い返すと1ヶ月間とは思えないような濃厚な時間を過ごすことができました。このような貴重な機会を頂き誠にありがとうございました。